

▼Level2：名詞以外に意味が足された文（SとVとOとC+(Mv)）：初級者用

・お題

- ①彼は靴をピカピカに磨く
- ②私はものすごくペットが欲しい
- ③彼女は毎日写真をまじまじと見る
- ④私は安らかに眠った
- ⑤突然みんなが笑った
- ⑥彼は昨日も出かけていった
- ⑦私はもうすっかり冒険者です
- ⑧祖父は若いころからずっと空手家だった
- ⑨彼女はとても美しいです
- ⑩占い師は彼に未来を嬉々として告げた
- ⑪私は照れながら母にプレゼントをあげた
- ⑫祖母は慣れた手つきで私にマフラーを編んでくれた
- ⑬私は驚きつつもその話を本当だと信じた
- ⑭彼らはときどき私をボブと呼ぶ
- ⑮音楽は一瞬で私たちを幸せにします

-----

・解答例

①彼は靴をピカピカに磨く

彼は：主語 S

靴を：目的語 O

(ピカピカに)：(Mv)

磨く：動詞 V

※Mv は V に意味を足すもの。基本的には位置を移動させても意味が通じるもの。

②私はものすごくペットが欲しい

私は：主語 S

(ものすごく)：(Mv)

ペットが：目的語 O

欲しい：動詞 V

③彼女は毎日写真をまじまじと見る

彼女は：主語 S

(毎日)：(Mv)

写真を：目的語 O

(まじまじと)：(Mv)

見る：動詞 V

※ (Mv) も 1 文にいくつも入れることができる。

④私は安らかに眠った

私は：主語 S

(安らかに)：(Mv)

眠った：動詞 V

⑤突然みんなが笑った

(突然)：(Mv)

みんなが：主語 S

笑った：動詞 V

⑥彼は昨日も出かけていった

彼は：主語 S

(昨日も)：(Mv)

出かけていった：動詞 V

⑦私はもうすっかり冒険者です

私は：主語 S

((もう)すっかり)：((Mv)Mv)

冒険者です：補語 C

※「もう」は「すっかり」に係っても((Mv)Mv)、「冒険者」に係っても OK：(Mv)(Mv)。

むしろ「もうすっかり」で1語という考え方もできる(Mv)。

※「もうすっかり」は「冒険者」に係っているように見えてるが、「もうすっかり冒険者」ではなく、「もうすっかり」「冒険者」なので、間違いに注意。

⑧祖父は若いころからずっと空手家だった

祖父は：主語 S

(若いころから)：(Mv)

(ずっと)：(Mv)

空手家だった：補語 C

⑨彼女はとても美しいです

彼女は：主語 S

(とても)美しいです：(Mv)補語 C

※動詞に係る場合だけでなく、名詞以外なので形容詞に係る場合もある。

⑩占い師は彼に未来を嬉々として告げた

占い師は：主語 S

彼に：目的語 O

未来を：目的語 O

(嬉々として)：(Mv)

告げた：動詞 V

⑪私は照れながら母にプレゼントをあげた

私は：主語 S

(照れながら)：(Mv)

母に：目的語 O

プレゼントを：目的語 O

あげた：動詞 V

⑫祖母は慣れた手つきで私にマフラーを編んでくれた

祖母は：主語 S

(慣れた手つきで)：(Mv)

私に：目的語 O

マフラーを：目的語 O

編んでくれた：動詞 V

⑬私は驚きつつもその話を本当だと信じた

私は：主語 S

(驚きつつも)：(Mv)

その話を：目的語 O

本当だと：補語 C

信じた：動詞 V

⑭彼らはときどき私をボブと呼ぶ

彼らは：主語 S

(ときどき)：(Mv)

私を：目的語 O

ボブと：補語 C

呼ぶ：動詞 V

⑮音楽は一瞬で私たちを幸せにします

音楽は：主語 S

(一瞬で)：(Mv)

私たちを：目的語 O

幸せに：補語 C

します：動詞 V

-----